

(一社)日本漢方交流会 学術部主催  
第17回 冬期合宿講習会(第2報)

ご案内

テーマ：『漢方医薬学の実践』

日時：令和7年1月12, 13日(日、月 連休) 1泊2日

場所：“ホテルビナリオ嵯峨嵐山”

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4 TEL(075)871-9711

最寄り駅:JR 山陰線『嵯峨嵐山駅』

費用：交流会会員 2万円(1泊4食付)

一般 2万4千円(1泊4食付)

定員：85名(社会情勢により変動いたします)

対象：薬剤師、医師、歯科医師、鍼灸師、それらの学生、登録販売者

講師：日本漢方交流会元理事長 真鍋 立夫 先生

\*漢方薬、生薬認定薬剤師制度(必須研修6単位予定)

漢方医薬学に興味をお持ちになるものの、学習方法を見つけられていない方、患者様の病名がなければ処方が見つからない方は是非ご参加ください。傷寒論、金匱要略を丸暗記しましても、漢方の基礎理論が身に付きませんと治療効果がなかなか挙げられません。その上特に今年のように40度を超す異常気象の中では尚の事です。

又、漢方家は各々独自の物差しを持ち、頻用処方に違いがあります。短時間に多くの講師の話が聞かれましても、効果的な学習方法とは言えません。それを踏まえ、この合宿講習会では、患者様に評価され、繁栄している薬系漢方家1人が、基礎から応用まで、経験を通して実践に役立つ知識をご教授いたします。合宿講習会の特質を生かし納得のいくまでご質問にお答えいたします。日常の患者様の治療で行き詰まった症例がありますればお待ちください。学術部員も加わりお答え致します。

今回の講師は、漢方交流会元理事長の真鍋立夫先生です。漢方に対する熱き情熱を今も持ち続け、現在も現役で社会に貢献していらっしゃる先生です。

来年の事ですが、是非ご予約にお加え下さい。

申し込み郵便振替：口座番号 00920-4-156702 ・口座名義：日本漢方交流会 合宿講習会

連絡先：日本漢方交流会 学術部 須藤朝代

FAX：075-314-7417

E-mail：nishikyougoku-yakkyoku@leto.eonet.ne.jp

漢方薬生薬認定薬剤師の研修単位が必要な方はPECS登録のQRコードを提示できるように各自で印刷した物をご持参下さい。

\*宿泊部屋は主に2~3人部屋ですので、同室希望者がおありの方は振込用紙にご記入下さい。只、身体的理由で相部屋がご無理の方は、上記にFAX、又はメールにてご連絡下さい。ご相談に応じさせていただきます。テキストを発送致しますので、振込用紙に住所をご記入ください。

又、お振込頂きました参加費は返却できません。詳しい事、残席情報は、日本漢方交流会のホームページをご覧ください。

# プ ロ グ ラ ム

## 1 日 目

---

10:00~	受付開始
10:30~10:40	日本漢方交流会長 挨拶
10:40~12:00	『漢方医薬学の歴史』
12:00~13:00	昼 食
13:00~15:00	『漢方医薬学の基礎』
15:00~15:30	休 憩
15:30~17:00	『相談カードの取り方と証の基礎と活かし方』
18:00~	夕 食
20:00~	希望者補習－脈証の実習 漢方医薬学全体の質疑応答

---

## 2 日 目

---

9:30~12:00	『治療の実際』
12:00~13:00	昼 食
13:00~15:45	『症例検討』

- ○木○子 様 62歳 主婦  
頭がボーッとしている。  
耳鳴り・喉の詰まった感じ（エヘン虫の感じ）
- ○木○夫 様 67歳 歯科医師  
疲れやすく、右頭頸部の痛みと肩こり。飛蚊症がある